

# 生活福祉専攻カリキュラムツリー

## 生活福祉専攻のDP

- 1) 「知識・理解」・保健医療福祉に関する専門的知識と人を理解するための幅広い教養を有する。
- 2) 「思考・判断」・保健福祉に関する専門的知識に根差した思考と判断ができる。
- 3) 「技能・表現」・福祉社会における諸問題の動向に関心を持ち、福祉的教養と高い専門職性を身につけた職業人として、人々のよりよい暮らし(well-being)のために地域に貢献できる。
- 4) 「関心・意欲」・様々な状況下において、多様なニーズに応えていく柔軟さを持つことができる。

## 介護福祉士養成課程

- ・幅広い教養と豊かな人間性を持ち、介護対象者の多様化するニーズを適切にアセスメントできる介護福祉専門職を目指す。
- ・「自立支援」「利用者本位」「自己決定の尊重」など介護理念に沿った生活支援技術が提供できる介護福祉専門職を目指す。

## 介護福祉士養成課程+社会福祉士養成課程

- ・介護福祉専門職としての基盤を有し、さらに福祉社会における多面的な課題に対し、立

## 介護福祉士養成課程

## 社会福祉士養成課

### 達成目標

### 介護実習

### 【介護】

### 【こころからのしくみ】 【医療的ケア】

### 【人間と社会】

### 【教養科目】 【選択必修科目など】

\*印は積極的に履修を促している科目

4年後期	論理的思考・表現力の向上 (卒業研究)	介護実習Ⅲ	介護過程Ⅴ	認知症の理解Ⅱ	権利擁護と成年後見	卒業研究
4年前期			介護の基本Ⅴ 生活支援技術Ⅴ コミュニケーション技術	医療的ケア演習Ⅱ 医療的ケア演習Ⅰ 医療的ケア論Ⅲ 医療的ケア論Ⅱ 医療的ケア論Ⅰ		
3年後期	統合化 「生活課題の解決方法・援助方法と多職種連携の理解」	介護実習Ⅱ	介護過程Ⅳ	発達と老化の理解Ⅱ		保健福祉セミナーⅡ・専門職連携セミナー(*)
3年前期			介護総合演習Ⅳ 介護の基本Ⅳ			保健福祉セミナーⅠ
2年後期	応用的理解 「生活課題の理解」	介護実習Ⅰ	介護過程Ⅲ	こころからのしくみⅢ	高齢者総合支援論	基礎演習Ⅱ
2年前期			介護総合演習Ⅲ 生活支援技術Ⅳ			
1年後期	基礎的理解 「対象者と生活の理解」	介護実習Ⅰ	介護過程Ⅱ	こころからのしくみⅡ 発達と老化の理解Ⅰ 認知症の理解Ⅰ	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅰ 高齢者福祉論 障害者福祉論 社会保障論Ⅰ	現代国語表現・総合福祉・情報処理・英語Ⅰ・健康スポーツ実習 基礎演習Ⅰ
1年前期			介護過程Ⅰ 介護総合演習Ⅰ 介護の基本Ⅱ 生活支援技術Ⅱ	こころからのしくみⅠ 障害の理解 心理学	社会学	
			介護の基本Ⅰ 生活支援技術Ⅰ	人体の構造と機能及び疾病	現代社会と福祉	

福祉経営論 司法福祉論 ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習
ソーシャルワーク論Ⅲ 就労支援サービス論
福祉行財政と福祉計画 地域福祉論 ソーシャルワーク演習Ⅲ
ソーシャルワーク論Ⅱ 保健医療サービス論 子ども家庭福祉論 社会保障論Ⅱ
相談援助の基盤と専門職Ⅱ 社会福祉の政策
相談援助の基盤と専門職Ⅰ